

カスリーン台風から75年を迎えました。

2022年(令和4年)は、1947年(昭和22年)のカスリーン台風により利根川等の堤防が決壊した未曾有の大水害から75年目になります。また、令和元年の東日本台風から初めてとなる9月16日の「治水の日」式典を3年ぶりに開催予定です。

つきましては、カスリーン台風の決壊口であるカスリーン公園、首都圏氾濫区域堤防強化対策箇所及び令和元年の東日本台風時に洪水調節を実施した渡良瀬遊水地などを見学し、治水事業の重要性を認識して頂くことを目的に、報道機関向けの現地説明会を開催いたしますので、是非ご参加下さい。

1. 開催日時
令和4年9月6日(火) 10:00~12:00
2. 開催方式
 - ・カスリーン公園に集合し受付後、概要説明及び現地案内。
 - ・見学場所：カスリーン公園(カスリーン台風による堤防決壊口跡)
カスリーン台風実績浸水深の標識電柱
首都圏氾濫区域堤防強化対策箇所
渡良瀬遊水地(令和元年東日本台風時に洪水調節により利根川の水位低下に貢献)
 - ・現地移動の車は、各社で手配願います。
 - ・現地説明会は事前登録制です。参加希望の方は別紙1の注意事項をお読みになり、別紙2の取材登録書に必要事項を記載し、下記問合せまでFAXをお送り下さい。
 - ・荒天等により中止となる場合があります。その場合は、取材登録書の連絡先に連絡させていただきます。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、千葉県政記者会、都庁記者クラブ

利根川に関するお問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 利根川上流河川事務所

副 所 長：島田 裕司 電話：0480-52-3952

保全対策官：足立 誠 電話：0480-52-3958

FAX：0480-52-9046

カスリーン台風から75年現地説明会

カスリーン台風から75年現地説明会について、下記のとおり実施しますのでお知らせいたします。

記

1. 実施日時: 令和4年9月6日(火)10:00~12:00(予定)
※荒天の場合は、「中止」となります。その場合は、取材登録書の連絡先(電話)に連絡します。
2. 集合場所: カスリーン公園 集合
カスリーン公園で受付後、概要説明及び現地案内します。
※現地案内箇所は別紙3参照
3. 受付
 受付日時: 令和4年9月6日(火)9:30~10:00
 受付場所: カスリーン公園内の大利根水防センター入口
 現地説明会に参加される報道機関の方は、必ず別紙2「取材登録書」にて『事前登録』していただきますようお願いします。
4. 注意事項
以下の注意事項をご確認いただき、遵守いただくようご協力をお願いします。
 足下等が悪い場合もありますので、動きやすい服装等でご参加下さい。
 手荷物・貴重品等の管理は、各自にてお願いします。
 常時マスクの着用をお願いします。
 発熱(37.5℃以上)や体調不良の症状があった場合は、参加をご遠慮下さい。

※送付票は不要です。

FAX0480-52-9046 調査課 行き

**令和4年9月6日(火)報道機関向け現地説明会
取材登録書**

取材を希望される報道機関は、事前に登録をお願いします。

※報道機関確認のため腕章の着用をお願いいたします。

FAX送信期限：令和4年9月2日(金) 12時まで

1. 報道機関名： _____

2. ご氏名(代表者のみ)： _____

3. 連絡先(電話)： _____

4. 取材人数(代表者を含む)： _____ 人

5. テレビカメラの有無： 有 ・ 無 _____ 台(有の場合)

6. 取材登録に関する問合せ先：

国土交通省 関東地方整備局 利根川上流河川事務所
保全対策官 足立 誠(電話：0480-52-3958)

【説明箇所】

- ①カスリーン公園：昭和22年9月16日に利根川の堤防が決壊した箇所。現在は公園となっており決壊口跡の碑などが設置されている。毎年9月16日に「治水の日」式典が開催される。
- ②首都圏氾濫区域堤防強化対策箇所：対策の契機となった堤防漏水状況や整備状況を説明。
- ③カスリーン台風実績浸水深の標識電柱：過去の浸水深の標識を設置した電柱が設置されている。
- ④渡良瀬遊水地：令和元年10月の東日本台風において、約1.6億m³の洪水を貯留し、利根川の栗橋地点で約1.6m水位を低下させたと推定される。



集合・受付

カスリーン公園
(埼玉県加須市
新川通地先)

- ①カスリーン公園 (集合・受付)
- ②首都圏氾濫区域堤防対策箇所
- ③カスリーン台風実績浸水深の標識電柱